

(S2020-43 用)

研究課題名	アレルギー性気管支肺真菌症 第2回全国実態調査
研究期間	西暦2020年12月28日～西暦2021年12月31日、 (研究対象期間：西暦2014年1月1日～2019年12月31日中に研究参加施設の呼吸器内科、アレルギー内科、あるいは関連診療科に通院・入院した患者さん)
研究の目的と意義	この研究は、厚生労働科学研究費補助金に基づく難治性疾患等克服研究事業の一環として、全国のアレルギー性気管支肺真菌症（ABPM）および真菌（アスペルギルス）感作喘息の患者さんのデータを集計させていただくものです。本邦の実情を調査することを目的としています。
研究方法	2014年1月1日 から 2019年12月31日 までの間に、日本呼吸器学会あるいは日本アレルギー学会の認定施設となっている医療機関で調査協力を賛同された施設を受診したアレルギー性気管支肺真菌症（ABPM）および真菌（アスペルギルス）感作喘息の患者さんを対象に、診療記録から、症状や経過、治療内容、血液・呼吸機能検査や胸部の画像検査（X線・CT）のデータを収集します。
個人情報の保護、研究参加の拒否について	利用する情報からは、お名前、生年月日、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除し、代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。また、患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。 また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師にお申し出ください。 保存した情報を用いて将来新たな研究を行う際の貴重な情報として、前述の保管期間を超えて保管し、新たな研究を行う際にはあらためてその研究計画を倫理審査委員会で審査し承認を得た後、実施します。
結果の公表	研究で得られた結果は、学会、医学専門誌への発表を予定していますが、その際にも、患者さんの名前など対象者を特定できる情報は含まれません（公表する結果は統計的な処理を行ったものだけです）。
研究組織	研究責任者：東海大学医学部内科学系呼吸器内科学 教授 浅野 浩一郎 研究代表(統括)者：東海大学医学部内科学系呼吸器内科学 教授 浅野 浩一郎 研究事務局：東海大学医学部内科学系呼吸器内科学 准教授 小熊 剛 個人情報管理者：京都府立医科大学大学院 感染病態学 教授 中屋 隆明 個人情報分担管理者：京都府立医科大学附属病院 化学療法部 助教 森本 吉恵 研究参加施設：日本医療研究開発機構（AMED）「真菌関連アレルギー性気道疾患の発症・増悪予防を目指した体内・体外環境の評価と制御」研究班が、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器学会関連施設、日本アレルギー学会認定教育施設（内科系）を対象に2020年1月に行ったアンケート調査において、調

	査対象期間中に診断された ABPM 症例があり、かつ調査研究への協力可能と回答した 161 施設
お問合せ先	【研究責任者】 京都第二赤十字病院 呼吸器内科 部長 竹田 隆之 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL : 075-231-5171 (代) FAX : 075-256-3451 (代) 受付時間 : 月～金、9～17 時 (但し、土日、休祭日を除く)